



北小の風

大津町立大津北小学校
学校だより 第5号
令和7年6月17日(火)
文責:校長 上田 玲子

○校訓:よく学び やさしい心と強い体 額に汗する北っ子

○学校教育目標 「夢に向かって挑戦し ともに高め合う児童の育成」

人権月間の取組

先日の6月11日(水)にはまちづくり懇談会があり、保護者の皆様には授業参観・講演会・学級懇談会と大変お世話になりました。

特に講演会では、人権啓発推進福祉センターの指導員の赤星裕子氏に「自分のこと好きですか」という演題で講演していただきました。大切な自分を好きになれないなんて毎日が不安で楽しく過ごせません。自分を嫌いになる正体について、ご自身の経験を語りながら私たちに示唆してくださいました。

その正体は、人権学習を重ねて考えたり、自分の思いを伝えたりすることで明らかになってきて、間違いに気付くことができました。改めて、学習や語ることの大切さを痛感しました。

HPにも様子をアップしていますので、是非ご覧ください。

【大津北小 HP】

〔講演会での保護者の感想〕

- ・身近なところに小さな差別があるんだと気付かされました。
- ・自分自身を嫌いになる時は、自分や周りの中にある「決めつけ」や「思い込み」が原因だと考えさせられました。
- ・子ども同士だけで決めつけはあるのではなく、親子間でもあることなので言葉や行動を考え直したいと思いました。

※素敵な感想をありがとうございました。

また、隣保館学習は全学年行いました。

壁に掛けてある絵や差別に対する訴えを見て、指導員の先生方の人権講話を聞いて生き方を学び取りました。日常生活に活かしてほしいです。



読み聞かせ・丸付けボランティア・芋苗植え・引き渡し訓練・プール開き・・・地域とともにある学校です！

BSDの方、図書委員により読み聞かせです。しっかりと読書の世界へ児童を誘います。

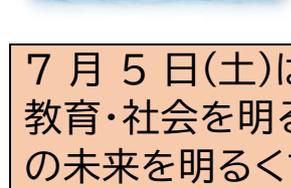


○付け先生にドリル学習で鍛えてもらいます。

芋苗植えは、古庄さんと立野さんにお世話になりました。



プール開きで今年度の初プールを楽しみました。



7月5日(土)は大津町の人権・同和教育・社会を明るくする運動・子どもの未来を明るくする運動の合同大会が開催されます

この合同大会で、本校の4年生の松本ことはさんが作文を読みます。その作文は、昨年度3年生時の人権学習で自分が考えたり、思ったりしたことを綴ったものです。

この作文は、昨年度末には大津町・同和教育推進協議会の学校教育研究会が編集された「かいほう」の作文集に掲載されたもので、たくさんの作文が掲載されていますが、今回のこの合同大会では、ことはさんの作文(他の学校にも1名)が代表で選出されました。

保護者・地域の皆様もご都合がよろしければ、大津町文化ホールで午前中開催予定ですので、是非ご参加ください。